

一般質問



のがく みつあき
野角 満昭 議員
無所属



保育所における感染防止対策は

Q 新型コロナウイルス感染症の対策について、保育所ではどのような対策を行っているのか。

A 各保育所・認定こども園では、保健計画の中で、新型コロナウイルス感染症対策を実施すること、手洗消毒、毎朝の検温、備品等の消毒、換気、職員や保護者のマスク着用、園舎への立入り制限等を徹底しています。また、食事の際には時間をずらしたり、子供同士の間隔を空けたり、壁に向けて食べる等、各園の実情に応じて工夫しながら対策をしています。

さらに、新型コロナウイルス感染症に関して不安や心配のある保護者への周知をはじめ、園と保護者の連携を密にすることで、安心して子供を預けてもらえる環境づくりに努めています。
(健康福祉部長)

質問の主な項目

・デジタル改革関連法施行について

農業生産物のさらなる振興策を

Q 本市は全国ブランドである三金時に加え、近年はブルックリーやレタスの主要生産地として活発な生産活動が行われているが、さらなる農業生産物の振興策を伺う。

A 生産や出荷に関するもののみならず、本市の農業生産物を魅力的な加工品として展開させる消費拡大策及び海外出荷が望める品目の掘り起こしや輸出国の拡大検証を行うことにより、販売体制の強化を推進していきます。

また、各種生産部会や現地での意見・要望等を参考に、J-A香川県や県などの関係機関との連携に努め、持続可能な農業経営の強化を図ることにより、本市の農業生産物の振興につなげていきたいと考えています。
(建設経済部長)



まえかわ まさや
前川 昌也 議員
市民グループ未来の会



JR坂出駅周辺の再整備にかかる構想は

Q まちの価値を高めるためには、市民広場・駅北口地下駐車場・駅周辺道路や都市計画事業を民間投資がしやすいよう再検討する必要があると考えるが、市長の構想を伺う。

A JR坂出駅周辺は、利便性が極めて高いエリアであり、これからのまちづくりにおいては、そのポテンシャルを十分に生かしていくことが重要です。

市民広場については、本市として初めてのサウンディング型市場調査を通じて、利活用の可能性や方向性を検討していきます。
駅周辺道路については、安全で快適な歩行空間の確保や歩いてみたくなるようなデザインが重要と考えています。

また、駅北口地下駐車場や現在行っている都市計画事業については、中心市街地のまちづくりにおける重要な基盤のため、既存の都市計画決定にとらわれず、総合的に検討を行っていきます。
(市長)

ゼロカーボンシティ宣言に対する考えは

Q 市としても早くゼロカーボンシティを宣言し、民間企業・市民に呼びかけ、ゼロカーボンへの取組を実施していくべきと考えるが、見解と宣言時期について伺う。

A 地球温暖化対策は、私たち一人一人にとって避けることのできない喫緊の課題です。国内においても、各所で甚大な被害を及ぼしている昨今の豪雨水害の事例は記憶に新しいところであり、温室効果ガスの増加により、今後もこのような水害等のさらなる頻発化や激甚化が予想されます。

本市としても、地球温暖化対策は喫緊の課題であると捉え、地球環境に配慮した持続可能なまちづくりを一層進め、次世代に「活力と魅力あるふるさと坂出」を引き継いでいくため、「2050年までにCO2等の温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、市民や事業者の皆様と連携しながら、地域全体で温室効果ガス排出量の削減対策を積極的に取り組むことを宣言します。
(市長)